



凡例

1. 明治24(1891)年濃尾地震における建物被害

①全壊率(全壊数)
※全壊率=全壊数/全戸数

名古屋市 14.9% 10.9%
(302) (222)

2029戸

②半壊率(半壊数)
※半壊率=半壊数/全戸数

0.7% 0%
(5) (0)

③全戸数

	①全壊率	②半壊率
Red	80 - 100%	
Pink	60 - 80%	
Orange	40 - 60%	
Yellow	20 - 40%	
Green	0 - 20%	

【資料】
明治24年10月28日濃尾地震の震害と震度分布。
飯田波事 1985 東海地方地震・津波災害誌 (飯田波事教授論文選集)

【注】
本図には、災害発生当時の市町村名を表示している。図中で、市町村名のみを記載した市町村は、資料中に被害報告の記載はないものの、実際には被害が生じていた可能性がある。なお、本図に表示した市区町村界は、災害発生時期に近い年代の状況を既存資料により参考表示したものであり、災害発生当時の市区町村とは一致しない場合がある。

2. 明治24(1891)年濃尾地震における液状化地点

- 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
- 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
- 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
- 正確な範囲が特定されている地点
- 正確な位置が特定されている地点

【資料】
若松加寿江(2011) 日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付)(東京大学出版会)

(その他)
—— 大正9(1920)年の市町村界

【資料】
国土計測局(2010) 国土数値情報、行政区域データ、大正9年

摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
- 作業機関 北海道地図株式会社
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成12年要部修正
- 対応する二次メッシュコード 523646, 523647, 523656, 523657

行政区画 索引図

津島	名古屋北部	瀬戸
桑名 (名古屋)	豊田 (豊橋)	
四日市	半田	岡崎

()内は所属20万1地形図名

愛知県
1.名古屋市 2.津島市 3.刈谷市 4.東海市
5.大府市 6.知多市 7.豊明市 8.愛西市
9.弥富市 10.あま市 11.海部郡 12.知多郡

三重県
1.3.桑名市 1.4.桑名郡

「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平23情使、第492号)」